

高等部3年間の進路指導の流れ

	1年生	2年生	3年生
4月	進路希望調査	進路希望調査 ・1年生時の実習先の希望調査の確認・実習先決定	進路希望調査 ・2年生時の実習先の希望調査の確認（卒業後の進路先と考えている事業所で実習する）
5月	個別面談 ・3年間を見通した進路 ・進路希望の確認	個別面談 ・課題の確認 ・進路希望の確認（福祉、一般就労）	個別面談 ・課題の確認 ・進路希望等の確認及び今後の流れを伝える。（2学期の実習先は基本的に1学期の実習先と同じとする）
6月	校内実習・進路学習 ・働くこと、職種、自分のこと等 ・卒業生の職場見学等 ・作業体験 ・壮行会、報告会への参加	現場実習（10日間） ・2年生の3回の現場実習はすべて違う場所、職種で実施する。 ・壮行会、報告会への参加	現場実習（10日間） ・1学期、2学期の現場実習を通して卒業後の進路として受け入れが可であるかを判断してもらう。 ・壮行会、報告会への参加
7月	施設見学、福祉事業所合同説明会（希望者）	・施設見学・福祉事業所合同説明会（希望者） ・福祉・職業相談会（希望者）	・施設見学・福祉事業所合同説明会（希望者） ・職業相談会（日程検討中、希望者） ・福祉サービス利用の手続きを知ったり、求職者登録を行ったりする。
8月	施設見学、福祉事業所合同説明会（希望者）	施設見学、福祉事業所合同説明会（希望者）	施設見学、福祉事業所合同説明会（希望者）
9月			
10月	校内実習 ・壮行会、報告会への参加	現場実習 ・壮行会、報告会への参加	現場実習 ・壮行会、報告会への参加
11月	個別面談 ・校内実習の反省と課題の確認 ・進路希望の確認	個別面談 ・評価表をもとに現場実習の反省と課題の確認 ・進路希望の確認 ・3学期の実習先の希望を確認	個別面談 ・福祉就労：実習の評価をもとに、進路の意思決定。進路決定に向けての流れについての確認。 ・一般就労：受入れの確認及び今後の方向性を確認。支援センターの登録についての説明。 ・移行支援会議について ・サービス等利用計画申請について（受給者証） ・相談支援の確認
12月			・福祉相談会（日程検討中、対象者のみ） 同時にサービス等利用計画申請を行う。
1月	現場実習（5日間） ・壮行会、報告会への参加	現場実習 ・壮行会、報告会への参加	・障害者就業・生活支援センター登録（日程検討中） ・就労アセスメント実施（就労B利用者） ・知的障害者重度判定（対象者のみ） ・移行支援計画作成
2月	個別面談 ・現場実、の反省と課題の確認 ・進路希望・現場実習先の確認	個別面談 ・評価表をもとに現場実習の反省と課題の確認 ・進路希望の確認 ・3年生時の実習先の希望を確認。 ・一般就労か福祉就労かの方向性を決定をする。	・就職面接会参加（対象者のみ） ・サービス等利用計画作成（進捗状況確認） ・移行支援計画内容確認 ・移行支援会議について

			移行支援会議・契約
--	--	--	-----------